

町連協だより

平成十二年度

千歳市町内会連絡協議会

定期総会開催

平成十一年度事業報告、収支決算報告

新役員等承認される。

平成十二年度千歳市町連協定期総会が五月二十七日(土)午後一時より総合福祉センター四階四〇二号室に於て、全市町内会長等七十九名出席のもと開催されました。

宮尾力会長挨拶のあと議長に白樺町内会長高橋登氏を選出、議案審議に入り鳴海総務副部長より平成十一年度の事業報告、事務局より監査報告があり満場一致で承認されました。

引き続き平成十二年度事業計画案及び収支予算案が提出され質疑応答のあと町連協の事業方針である「明るく楽しいふれあいのあるふるさと」

「づくり」を合い言葉に努力する事を確認しました。

更に、役員の改選に伴い、役員選考委員長より新役員名簿が提示され満場一致で承認されました。

また総会終了後、表彰式がおこなわれ冒頭、市長より長年会長職にある四名の方に感謝状の贈呈がありました。

引き続き町連協会長表彰に入り町連協理事、町内会役員等功労者並びに部長



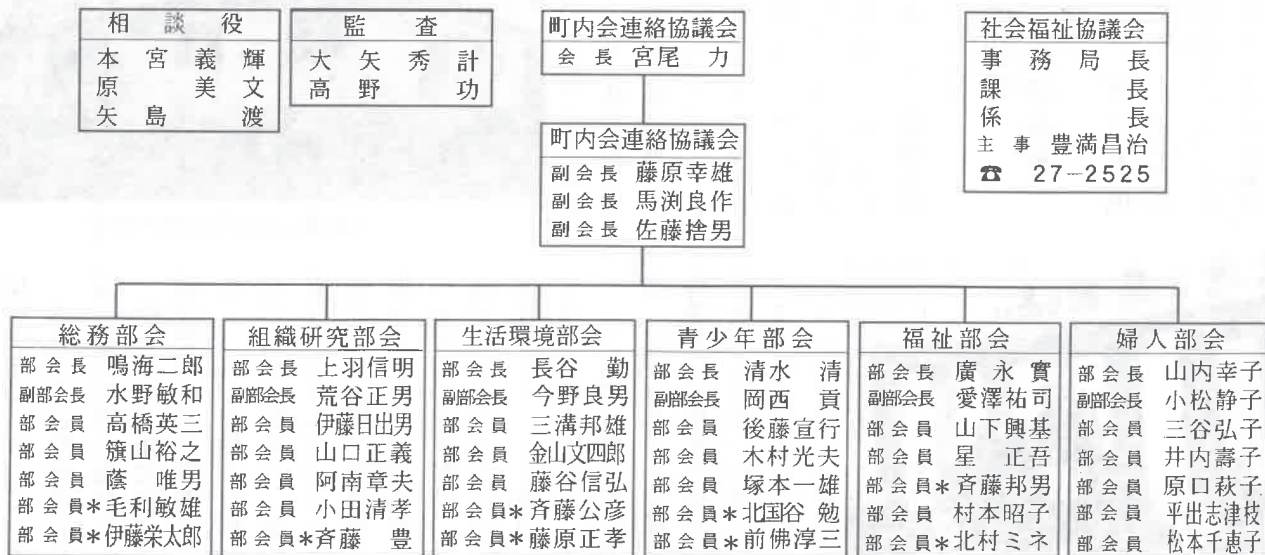
(平成12年度町内会連絡協議会総会)

退任の方々が受賞されました。その後祝賀会に入り受賞された方々の労を労いながら終始和やかに懇談し、午後五時全行事を無事終了しました。尚本年度から平成十三年度までの当協議会の組織体制は下記のようになります。

第 7 号
平成12年10月1日
◆発行◆
千歳市町内会
連絡協議会
千歳市総合福祉センター
TEL(0123)27-2525
◆印刷◆
道央プリント
千歳市青葉6丁目1-8
TEL(0123)23-5535

千歳市町内会連絡協議会組織図 (平成12年~13年度)

凡例 * 新理事



町内会のご紹介 (6)

★若草夏祭り★

参加意識の検証

若草町内会

会長 小林 馨

昭和五十六年向陽台の一隅に、二四五世帯で発足した若草町内会が、七百世帯を超える大世帯となって、創立三十周年を迎えました。ご多聞に洩れず、少子、高齢化が進み、町内活動も形骸化が気になる作今であります。記念事業については九月の定期総会で二七七万円の予算が計上され、実行委員会が発足しました。お任せ型から参加型への運用をモットーに、実行本部を会館に設置し、記念事業として(1)築十三年になる町内会館のリホーム、(2)全会員に参加、交流を呼びかける「若草夏祭り」実施に決まりました。

リホームは屋根、外壁の塗装、玄関のポーチの張り替え等でしたが最も費用のかかる塗装については、競争入札にし、業者各位のご協力で六月

中に完了できました。夏祭りについては、向小グラウンドを使用して、全員参加を呼びかける、町内会としては初めての大事事で、経験者も少なく、未知への不安を払拭



(暑い一日を終えた若草夏祭り、参加者が勢揃い)



(リホーム前の町内会館)

しながらの展開でした。

イベントの組立てには、向陽小、PTA、消防署、老人クラブ若寿会など地域関係団体、展示部門には北電、北ガス、ハウスケアー協会等関係企業団体のご協力を得、又町内主婦グループが自主的にフリーマーケットを企画して好評でした。

二十日の祭り当日は暑い天候に恵まれ、実行委員等一〇六名、ゲスト三十二名、一般参加者は約七百名と推定されました。向小餅つき囃しに始まり、餅つき、祝賀の舞い、



(化粧直しを終えた町内会館)

式典、表彰、若葉会の舞踊、カラオケ名人会、防災紙芝居、レク、初期消化体験訓練、式聚龍会のヨサコイソーラン、人気を集めたバザール等多彩な行事をこなして、暑い一日が終了しました。二十一世紀にむけて快適なコミュニケーションづくりへのあらたな胎動を期待して報告とします。

★高台町内会の

あゆみ★

高台町内会

会長 村上芳男

町内会は昭和三十五年五月末五区町内会として、市営住宅を主として、十七戸で発足、四十三年と、五十五年三月の



町名変更により高台町内会となり現在にいたっています。当時の会長役員の方々が大変苦労されたと聞いています。昭和五十二年には会員の皆様の寄附により町内会館が落成し「青少年健全育成」「住民の親和と努力」「福祉の増進と住み良い町づくり」を目標に、早速神社祭典時に子供園内少年野球、少女、親子バレーなど高台小学校の体育館グラウンドを使用してママさん卓球や運動会、キャンプ、ラジオ体操に親子での参加、四十六年より盆踊り、各種講習会、敬老の感謝の集い等実施してまいりました。また、五十五年から「高台だより」発行し、平成元年か

ら本格的にガリ版による「だより」を宮崎総務部長の手作り第一号が発行され、会員の楽しみとなっており現在八十六号となっております。

平成三年には市営住宅建替工事が始まり、平成六年に新町内会館が落成し、会員も約五〇〇戸となり、毎月第三日曜の資源回収は、会員のご好意により車二台を提供していただき、各家庭前に出された資源を回収、会館前駐車場において分別作業を行い、参加者は主に和楽会(老人クラブ)の方々と、小学生のお手伝いにより実施しています。



(祭典子供みこしのチビっ子達)

又福祉事業には民生児童委員、保護司の方々の参加を得て、福祉委員会を発足させ、色々障害もあります計画に基づいて、取組んでおります。平成八年からは、実行委員会を組織し「夏まつり」「秋味まつり」事業を実施し会館前駐車場に隣接する公園を使用し、焼鳥、ホットドックを始め、飲み物、綿菓子販売、石狩なべの無料サービス、ビンゴゲーム等に加え蒼天爛華チームの皆様のご好意による「VOSAKIソーラン踊り」を一日ですが踊っていたいただき、多くの会員が見物に参加し、話の花を咲かせ楽しい一時を過ごしていただいています。



(夏祭り、多くの会員が楽しんだ一時)

町内活動並びに各部会事業につきましては、多くの先輩会長並びに役員の方々が残して下さった立派な基礎を、参考にして色々計画し実施しています。

“よかつたモノを大切に”

★温もりのある町内会に★

住吉北町内会
会長 沼田常好

私達の町内会は、住吉一丁目と三丁目では会員三〇〇世帯で構成されております。

近年町内会と三十号通り沿いには大型店が建ち並び、病院もでき十数年前とは環境はがらっと変りました。

良くなった反面、今までの「よかつたモノ」が失われて行くような気がいたします。

町内活動もその「よかつたモノ」を無くさないように今まで以上の活動と町内会会員の繋がりを失くさないよう努力して行かなければならないと考えております。

その考え方の一つとして、高齢者との接点を大切に、先人の苦勞に對して、敬意を表し、世代の壁をなくし、世

帯間交流を図り、「よかつたモノ」を大切に、温もりのある町内会を目指したいと思っております。

〈行事〉

町内会役員、民生委員、福祉委員、福祉厚生部、青少年部、婦人部が連携を図って事業を行っております。

婦人部が腕ふるった料理を囲んでの隠し芸も出る楽しい敬老会、料理と色々なゲームをし、楽しい新入学児のお祝、町内会役員総動員で焼鳥焼きイカを食べながら太鼓を囲み楽しい盆踊り、お父さんお母さんと一緒に楽しいパーベキューを囲んでの子供のキャンプ、子供会が中心になり



(楽しい新入学児童を祝う会)



その他パークゴルフ、町内睦会との交流、子供と親と高齢者を交えてのチョコッと遅い餅つき大会 (二月)。

そして環境衛生部が中心になつての会員全員での町内独自の資源回収等。

とにかく皆が集つて温かく楽しい町内会であり続けようと頑張つてるところです。



一〇二名が参加、熱心に意見交換
平成十二年度

町内会青少年部長、保護司
民生委員、児童委員等
合同研修会開催される。

町内会青少年部長、保護司、民生委員児童委員合同研修会が、七月八日(土)午後二時より新緑が眩しい支笏湖畔、支笏湖観光ホテルに於いて、一〇二名の参加者で開催されました。

昨年より研修会のテーマ及び進行が輪番制に変更され今年度は民児連が担当して開催されました。

引き続き質疑応答に入り活発な意見交換、時間を忘れての討論等午後五時研修会を終了しました。研修会終了後懇親会に移り和やかな一時を湖畔で過ごし、本研修会の目的を充分達成する事が出来ました。

主催者の町連協会長宮尾力より挨拶があり、この研修会が今日の参加者によって各々の分野において参考にして活躍していただきたいと挨拶があり研修会が開催されました。

今年度は、北海道児童相談所の原本信明氏が「児童相談所における相談活動について」講演、更に民児連森岡昇氏の「児童の健全育成について」それぞれ内容の取り組みについて実践結果の事例発表等



★会員ひろば

★交通安全誉賞
「緑十字銀賞」
受賞について★

末広西町内会
会長 塚本一雄

私は千歳市環境保全公社に勤めておりますが、職場には保有車輛は七台あります。運転手に対しては、用途車輛ごとに細心の注意を払うよう指導しております。

毎年、春秋の交通安全運動

実施期間中は町内会全員に広報活動を通じて安全運動を啓蒙しております。

私は昭和三十二年に大型自動車、その後大型二種、大特二種免許を取得していますが、常に車輛の正面に緑十字会長賞及び優良運転マークをつけて、無事故、無違反、安全運転に心がけております。

そのかいあってこの度「緑十字銅賞」三十年無事故表彰他数々を受賞いたしました。

また念願でありました「警察庁長官表彰」を本年一月東京の日比谷公会堂で受賞し併せて交通安全誉賞「緑十字銀賞」を受賞した事は私の最も感激するところであります。

この栄ある受賞を汚すことなく今後も交通安全に一層努力をして参りますが、日頃心がけていることを紹介し、「緑十字金賞」を目指したいと思っています。

- ・ 十分な睡眠
- ・ シートベルト・チャイルドシートを着用の徹底
- ・ 十分な車間距離

編集後記



「町連協だより」も号を重ねて第七号をお届けいたします。内容も年々充実して来たと自画自賛しています。

先日、道町連主催の広報研修会がありましたので、総務部会の全員が参加して学習して来ました。

私共の「町連協だより」も高い評価をいただきました。今後も各町内会の実践等を紹介すると共に、町内会が抱えている課題なども取り上げてその解決の糸口をつかむ役割を果たしたいと編集委員一同張り切っております。

編集委員

★編集委員

- 鳴海二郎 水野敏和
- 旗山裕之 高橋英三
- 蔭 唯男 毛利敏雄
- 伊藤栄太郎

★事務局

豊満昌治